

1 沼田市の英語教育について

ただいまの阿部^{もも}議員のご質問にお答え申し上げます。

沼田市の英語教育について、であります。沼田市では、文部科学省から、英語教育強化地域拠点事業として、平成26年度から平成29年度までの4年間の研究指定を受け、沼田東小学校、沼田北小学校、沼田中学校が、新学習指導要領の改訂に向けて、英語教育の改善に取り組んでおります。

現在、政治や経済、文化などの様々な面で、国や地域の枠を越えてやり取りが行われるグローバル化が進展する中で、阿部議員のご指摘のとおり、日本人の英語力の向上は、とても重要となってきております。特に、2020年には、東京オリンピック・パラリンピックが行われる予定であり、多くの外国の人たちを迎え入れ、触れ合う機会も増えてくるものと思われま。

そのため、阿部議員からご提案のあった、外国人観光客との交流や

国際交流事業を実施し、中学生がボランティアとして参加することは、生きた英語に触れる機会を作っていくという面で、とても効果的なことであると思います。

そこで、沼田市国際交流協会では、毎年、国際交流フェスティバルを開催しており、今年は、今年26日に開催しますので、関係部局や関係機関等と連携を^{はか}図り、中学生などが、これらの外国の人たちと交流できる行事に、より多く参加していけるように働きかけてまいりたいと考えております。

また、沼田市の子どもたちの英語力を向上させる具体的な方策についてであります。現在、英語教育強化地域拠点事業において、小学校の5・6年生で実施していた英語活動を3・4年生に学年を引き下げて実施したり、5・6年生では、英語を教科として実施したりしており、来年度から、これらの^{とりく}取組みを他の小学校においても、段階的に実施していけるように、準備を進めているところであります。

以上申し上げまして、阿部^{もも}百々議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。